



PTA・地域編

1. PTA・地域のページ

◇PTAってどんなことするの?.....[65](#)

（スポットスタッフ.....[74](#)、75）

（PTA 規約.....[76](#)、77）

（PTA 細則.....[78](#)）

◇みんなで学校を応援しよう[79](#)

2. ホームページのご案内・編集後記[80](#)

PTA・地域のページ①

PTAってどんなことするの？

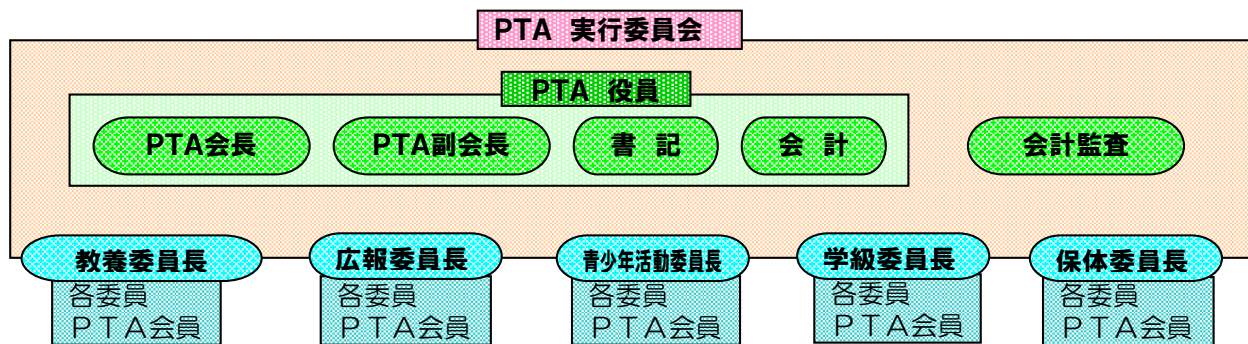
長池小PTAより

PTAにかかわるさまざまなことが書かれています。

PTAとは、「Parent-Teacher Association」の略で、Parent（保護者）とTeacher（教師）とのAssociation（組織）を意味します。つまり、そこには、「子どもの成長に、保護者と学校職員との協力が欠かせない」という考え方が脈々と流れて来ているのです。

PTAの組織構成

PTAは、主に、「五役」と呼ばれる役員、及び常置委員会と呼ばれる委員会の委員長を含めた「実行委員会」、その委員会を構成する各会員からなります。



PTA活動の実例

PTAでは、毎年年度当初の予算総会で会員のみなさんに事業計画案、年度末の決算総会では事業報告を行っています。年間の主な活動例は、以下ようになります。

平成28年度

PTA年間事業計画（案）

大阪市立長池小学校PTA

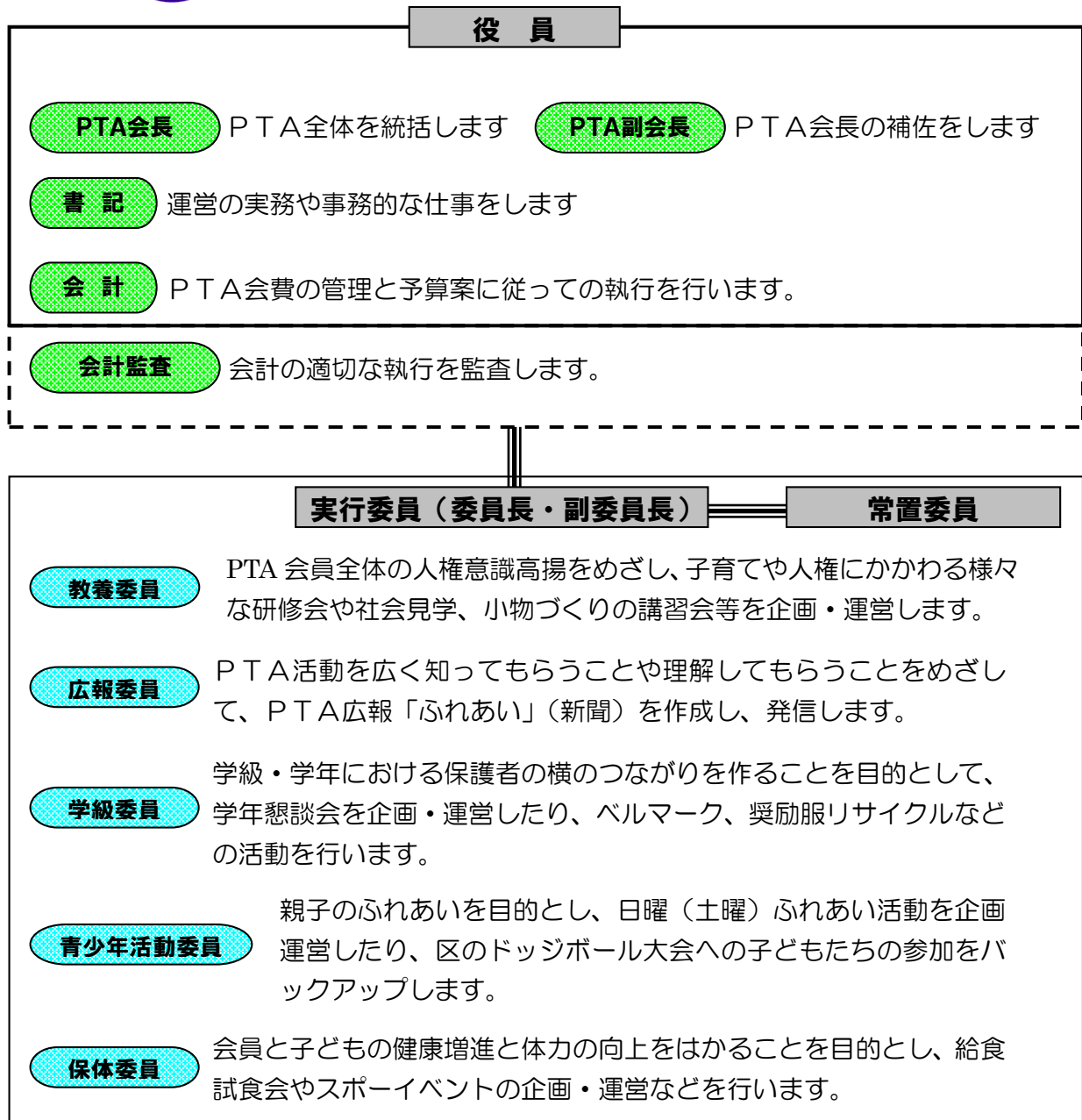
	4～5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備 考
役員会 実行委員会	会計監査 決算・委員・予算総会 市P研修会	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ		実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	実行委員会 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ	
広報委員会	市P研修会		広報紙158号発行 PTA開放受付	PTA開放受付			区P研修会				広報紙159号発行	取材活動
教養（人権成人）委員会	市P研修会	人権補助金講習会	PTA開放受付	PTA開放受付	手芸講習会	あべのカーニバル作品展・展示	区P研修会	人権講習会 区社会見学		人権講演会開催		
青少年活動委員会	市P研修会		山坂神社祭り巡視 校庭キャンプに協力 PTA開放受付	PTA開放受付	ドッジボール大会練習	ドッジボール大会練習 日曜ふれあい遠足開催	区P研修会 ドッジボール大会練習	ドッジボール大会練習 ドッジボール大会				ドッジボール大会練習サポート
保健体育委員会	市P研修会	給食試食会	学校保健委員会 PTA情報 PTA開放受付	PTA開放受付	料理講習会開催		区P研修会	区学校保健大会 区学校給食展 食育展				給食運営委員会（4周年）
学級委員会	市P研修会	奨励盾リサイクル ベルマーク集計	PTA開放受付	PTA開放受付		学年懇談会	奨励盾リサイクル 区P研修会	講習会	たこづくり教室	たこあげ大会 奨励盾リサイクル	ベルマーク集計	ベルマーク回収 図書貸し出し
卒業対策委員会								委員会発足	委員会開催	委員会開催		卒業記念品の準備
特別委員会											役員候補推薦委員会開催	
スポーツスタッフ		ベルマーク集計	落成式前校内清掃 山坂神社祭り巡視 校庭キャンプ手伝い			地活ふれあいフェスティバル手伝い・片づけ 運動会片づけ ふれあい日曜活動手伝い		ナック田辺大模祭り前日準備・当日手伝い・片づけ		もちつき大会	ベルマーク集計 卒業式前日校内清掃	臨時募集

※ 各委員会は臨時委員会を開催

このように、PTA活動は、子どもを真ん中に、保護者（家庭）と学校とが手を結んで、子どもの豊かな成長のために、さまざまな取り組みを進めているのです。

PTA役員・実行委員の仕事

PTAの各役員、実行委員の仕事は以下のようなものです。



PTAスポットスタッフ

一人一支援の精神で！

長池小PTAの誇るシステム

「スポットスタッフ」

PTA活動は、とても大切なものですが、保護者の方々も、仕事に家事にといろいろと忙しく、なかなか参加できないといった方も多いのではないかと思います。しかし、昨今では、「PCT活動」（「C」チャイルド＝子どもを真ん中に、「P」ペアレント＝保護者と「T」ティ

ーチャー＝学校職員で包もう」と言ったり、あるいは、「PTC活動」（「P」ペアレント＝保護者、「T」ティーチャー＝学校職員「C」コミュニティ＝地域）と言って、三者が一体となって子どもの教育にかかわっていきこう、といったことが言われてきています。本来は、「当番」や「やらされる」活動なのではなく、「自分の子どものために、地域の宝物としての子どもたちのために、何か役立つことができないか」といった、非常に自主的な、自分たちから進んで行う取り組みであったのです。

この原点に立ち返り、無理なくちょっとしたお手伝いをという精神からまさに全員にPTA活動へかかわっていただこうと考案されたのが、長池小学校の「スポットスタッフ」というシステムです。これはまさしく会員全員で子どもたちのために動いていきこうという、大変誇るべき優れたシステムです。他校のPTAからも評判となっている仕組みです。

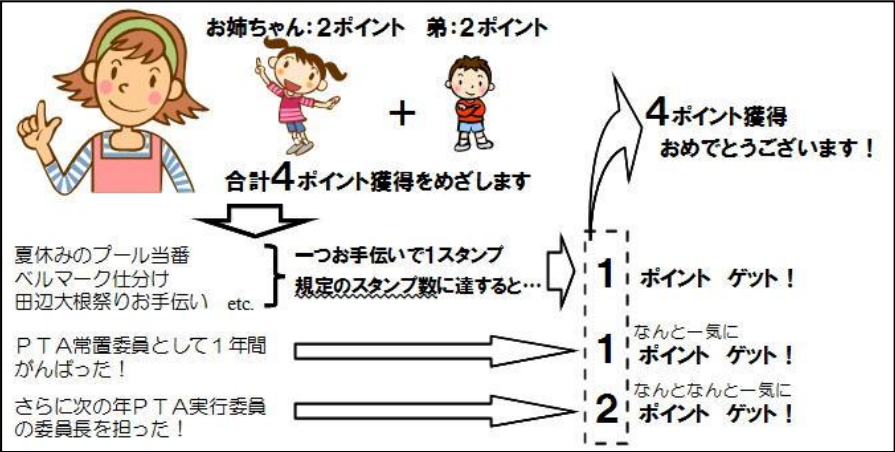
おおまかなシステムは以下のようなものです。

スポットスタッフやPTA活動への協力でポイントをゲットしよう！

※お子様お一人につき、卒業までに例えば2ポイント獲得するといった条件

※行事にスタッフとして参加し、スタンプをもらってポイントを集めましょう！

例えば、お子様一人につき卒業までに2ポイント獲得が条件だとします。



※集めるスタンプや獲得できるポイント数は、みなさまがより負担感なく気持ちよくかかわっていただくために、毎年見直しを行っています。

ここでは、仕組みの説明としての仮の設定です。

PTA会費の使い道は

PTA会費は、1口100円、毎月お子様お一人8口（800円）以上をお願いしています。学校徴収金とともに徴収させていただいております。

PTA会費の主な使い道としては、左の予算書の例にあるように、消耗品や広報紙、各行事の諸費用等さまざまに使われています。

みなさま方のご協力の上に成り立っているPTA活動です。PTA会費の納入とご協力を、どうぞよろしくお願いします。

平成28年度 長池小学校PTA会計予算書(案)

平成28年4月1日～平成29年3月31日

1 収入の部		予算額	説明
A 収入			
1 保護者の会費		3,280,800	100円×2,134戸×12ヶ月
2 教職員の会費		55,200	100円×48口×12ヶ月
B 雑収入		0	
C 繰越金		1,423,987	
D 収入総計		4,759,987	
2 支出の部		予算額	説明
A PTA運営費		1,235,000	
1 会議費	(1) 総会費	5,000	総会、常任委員会、専任委員会、専任委員会の開催費等
2 表彰費	(2) 各種表彰費	10,000	役員会、実行委員会、全委員会、会計監事委員会等会費等賞状等
3 雑費	(3) 庶務費	50,000	表彰状、感謝状、宛封等
4 消耗品費	(4) 消耗品費	30,000	文房具用品、文庫、書籍、事務用品の消耗品
5 印刷製本費	(5) 印刷製本費	30,000	各種用紙、その他印刷に必要の経費
6 通信運搬費	(6) 通信運搬費	20,000	印字、電話代、交通費等
7 分給金	(7) 分給金	280,000	PTA会費、区会費、その他分給金
8 その他費用	(8) その他費用	400,000	施設PTAへの連絡費、PTA専用車等、入学・卒業式会費等経費代
9 事務費	(9) 給 料	480,000	PTA事務局等
10 雑手当	(10) 雑手当	0	PTA事務局等
B PTA活動費		1,551,000	
1 学級委員会費	(11) 学級委員会費	30,000	学年活動会開催に伴う費用、PTA運営費
2 広報委員会費	(12) 広報委員会費	300,000	PTA新聞「ふれあい」発行に伴う経費
3 教養(人権・成人)委員会費	(13) 教養(人権・成人)委員会費	150,000	学級活動会・人権委員会・読書会等に伴う経費
4 青少年活動委員会費	(14) 青少年活動委員会費	200,000	アクトビラ・児童・ふれあい活動等開催に伴う経費、児童キャンプ補助
5 体育委員会費	(15) 体育委員会費	200,000	新年度体育会・体育委員会等に伴う経費、クラブ活動補助
6 全学対策委員会費	(16) 全学対策委員会費	270,000	児童会・児童会・児童会・児童会・児童会・児童会・児童会・児童会
7 特別委員会費	(17) 特別委員会費	5,000	特別委員会開催に伴う経費
8 調査研究費	(18) 調査研究費	40,000	PTA活動に関する調査・研究費
9 市PTAより経費	(19) 市PTAより経費	58,000	大阪府PTAより経費
10 安全互助会費	(20) 安全互助会費	50,000	安全互助会費
11 庶務費	(21) 庶務費	80,000	庶務に要する費用
12 雑費	(22) 雑費	150,000	新年度PTA・児童会・児童会・児童会・児童会・児童会・児童会・児童会
13 福祉費	(23) 福祉費	150,000	福祉活動費、児童会活動費、児童会活動費、児童会活動費
14 その他経費	(24) その他経費	300,000	児童会活動費、児童会活動費、児童会活動費、児童会活動費
C 繰越金		1,513,987	
D 支出総計		4,759,987	

PTA会費 様
平成28年度PTA予算書、上記の通り計画いたします。
平成28年5月25日
大阪市長池小学校PTA 会長 松本 賢也
大阪市長池小学校PTA 会計 寺田 義恵



PTA 規約です。一通り読んでおいてください。

大阪市立長池小学校 P T A 規約

※ この会は大阪市阿倍野区長池町 2 0 - 2 6 におく

第 1 章 名 称

第 1 条 この会は、大阪市立長池小学校 P T A という。

第 2 章 目 的

第 2 条 この会は、保護者と教職員とが協力して、家庭と学校と社会における、児童の健全な成長を図ることを目的とする。

第 3 条 この会は、前条の目的をとりもつために、次の活動をする。
(1) 家庭と学校の緊密な連絡を図り、児童の健全な育成をはかる。
(2) 家庭と学校と社会における、教育的環境の整備に努める。
(3) この会の相互の資質を高めるために、成人教育を盛んにする。

第 3 章 方 針

第 4 条 この会は教育を本旨とする民主団体として、次の方針に従って活動する。
(1) 児童の福祉のために活動する他の団体および機関と協力する。
(2) 特定の政党や宗教にかたよることなく、また営利を目的とするような行為は行わない。
(3) この会の役員は、公選の選挙の候補者を推薦しない。
(4) この会は、自主独立のものであって、他の団体から支配・統制または干渉を受けない。
(5) 学校の教育方針、および人事、ならびに管理には干渉しない。

第 4 章 会 員

第 5 条 この会の会員は、次のとおりである。

(1) この学校に在籍する児童の保護者。

(2) この学校の校長、教頭、および教職員。

第 6 条 この会の会員は、次の義務を有する。

(1) 会員は、すべてが会費を納める。

(2) 会員は、児童が在学中に P T A 活動に協力する。

(3) 会員は、所定のポイント達成しなければならない。ただし、その基準は別に定める。

第 5 章 経 理

第 7 条 この会の経費は、会費・事業収入、および自発的な寄付金によって支弁される。

第 8 条 この会の経理は、総会において議決された予算に基づいて行われる。

第 9 条 この会の経費は、すべてに第 2 章にあげた以外の目的のために支出、または使用してはならない。

第 10 条 この会の会費は、1 口につき月額 1 0 0 円とする。

第 11 条 この会の会計は、会計監査を経て、会員に報告しなければならない。

第 12 条 この会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から始まり、翌年の 3 月 3 1 日に終わる。

第 13 条 この会の経理については、別に会計規定を定めることができる。

第 6 章 役員とその選出

第 14 条 この会の役員は、次のとおりである。

(1) 会長 1 名 保護者

(2) 副会長 2 名以上 保護者

(3) 書記 1 名 教職員、または保護者

(4) 会計 1 名 保護者

第 15 条 役員は、男女いずれか一方に偏してはならない。役員は、他の役員、または会計監査委員を兼ねることができない。

第 16 条 役員は、任期は、1 年とする。ただし、再選は妨げない。

第 17 条 役員は、任期満了の日、他の役員に選任されることのできる。

(1) 9 名 各学年の保護者からなる役員候補者委員会（以下「推薦委員会」という）を次の方法によってつくる。

アイウエオ各教職員の推薦により、1 名の学年代表を選出する。

アイウエオ各教職員の推薦により、2 名の推薦委員を選出する。

(2) 推薦委員は、役員候補者委員会の中から互選により、1 名の推薦委員を選出する。

(3) 推薦委員は、役員候補者委員会の中から互選により、1 名の推薦委員を選出する。

(4) 推薦委員は、役員候補者委員会の中から互選により、1 名の推薦委員を選出する。

(5) 推薦委員は、役員候補者委員会の中から互選により、1 名の推薦委員を選出する。

(6) 推薦委員は、役員候補者委員会の中から互選により、1 名の推薦委員を選出する。

(7) 推薦委員は、役員候補者委員会の中から互選により、1 名の推薦委員を選出する。

第 18 条 会長は、欠員が生じたときは、副会長が昇格する。任期は前任者の残任期間とする。

第 19 条 会長以外の役員に欠員が生じたときは、実行委員会がこれを補充する。任期は前任者の残任期間とする。ただし、正規の任期としない。

第 20 条 会長は次の職務を行う。

(1) 総会、および実行委員会を招集する。その他必要に応じて、各種会議を招集することができる。

(2) 各常置委員会（役員候補者推薦委員会を除く）の委員長と副委員長を委嘱する。

(3) 各常置委員会（役員候補者推薦委員会を除く）の委員長と副委員長を委嘱する。

(4) 各常置委員会（役員候補者推薦委員会を除く）の委員長と副委員長を委嘱する。

(5) この会の個人情報を管理する。個人情報取扱規定は別に定める。

(6) この会の個人情報を管理する。個人情報取扱規定は別に定める。

第 21 条 副会長は、次の職務を行う。

(1) 会長を補佐し、会長に欠員あるときはその職務を代行する。

(2) 総会において、司会をし、議長を委嘱する。

第 22 条 書記は、次の職務を行う。

(1) 総会、および実行委員会の議事、ならびにこの会の活動に関する重要事項を記録する。

(2) 記録・通信・その他の書類を保管する。

(3) 会長の指示に従って、この会の職務を行う。

第 23 条 会計は、次の職務を行う。

(1) 総会が決定した予算に基づいて、いっさいの会計事務を処理する。

(2) 予算の立案に協力する。

(3) 会計簿を保管し、いつでも会員の閲覧に供する。

(4) 会計監査を受けて、会員に報告する。

第8章 会計監査委員会

第24条 この会の経理を監査するために、会計監査委員会を置く。

2 会計監査委員会は、委員長の外、2名以上の委員を以て構成する。

第25条 会計監査委員長・会計監査委員の選出および就任は、第16条に準じて行う。

第26条 会計監査委員会は、その年度の会計を監査し、年2回以上全会員にその結果を報告する。

第27条 会計監査委員会の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

第28条 会計監査委員長および会計監査委員は、各種会議に出席して意見を述べることができる。

第9章 総会

第29条 総会は、全会員をもって構成され、この会の最高決議機関である。

第30条 総会の定足数は、全会員の5分の1とする。決議は、出席者の過半数の同意を要する。

第31条 実行委員会が必要と認めたとき、または会員の3分の1以上の要求があったときには、会長はいつでも総会を招集する。

第32条 総会は年2回以上開催する。

第33条 この会の年間事業計画、および予算の審議決定ならびに決算報告の承認は総会で行う。

第10章 実行委員会

第34条 実行委員会は、この会の役員・会計監査委員・各常置委員会の委員長・副委員長および学校代表をもって構成される。

第35条 実行委員会の任務は、次のとおりである。

(1) 各委員会によって立案された事業計画を審議検討する。

(2) 総会に提出する議案を調整する。

(3) 必要あるときは、特別委員会を設ける。

(4) その他、規約ならびに総会の決議に従って、この会の事務を処理する。

第36条 実行委員会は、必要に応じて定例会を開催する。

2 実行委員会の定足数は、委員数の2分の1とし、決議は出席者の過半数の同意を要する。

第11章 常置委員会、および特別委員会

第37条 この会の活動に必要な事項について、調査・研究・立案するために、次の常置委員会を置く。

(1) 広報委員会 (2) 教養(人権・成人)委員会 (3) 青少年活動委員会 (4) 保健・体育委員会 (5) 学級委員会

第38条 この会の特定の目的を遂行するために、必要あるときは、特別委員会を設けることができる。

(1) 特別委員会は、その任務が終わるとともに、自動的に解散する。

(2) 特別委員会の委員長は、必要ある場合、実行委員会に出席して意見を述べることができる。

第39条 委員は、全会員の意向に基づき、会長が委嘱する。

2 各常置委員会の互選によって選ばれた委員長と副委員長は、他の役員および校長の意見を聞いて、会長が委嘱する。

3 特別委員会の委員長は、他の役員および校長の意見を聞いて、会長が委嘱する。

第40条 各常置委員会、ならびに特別委員会の委員長、および委員の任期は、1年とする。ただし、再任は妨げない。

2 常置委員会相互間において、委員は他の委員を兼ねることができない。

第41条 広報委員会の任務は、次のとおりである。

(1) 広報を作成し、会員に対し情報を伝達する。

(2) 地域社会に対し、この会の認識と理解を深め、進んで協力を得るように努める。

(3) この会と同じ目的をもつ団体、または機関との連絡をはかる。

第42条 教養委員会の任務は、次のとおりである。

(1) 会員相互の資質の向上を図るため、成人教育を行う。

(2) 地域社会の教育を盛んにすることに協力する。

(3) 同和問題を人権について、学校や地域、家庭など生活の中から、人権意識の高揚をはかる。

第43条 青少年活動委員会の任務は、次のとおりである。

(1) 地域内の関係団体、機関およびその活動に協力する。

(2) 児童の交通安全、環境整備、非行防止に努める。

(3) 地域における会員相互の連絡と親睦をはかり、学校との連絡に努める。

第44条 保健・体育委員会の任務は、次のとおりである。

(1) 学校給食についての理解を深め、会員の啓発に努める。

(2) 学校の保健事業に協力し、児童の健康増進に努める。

(3) PTAのスポーツ、文化、サークル活動の交歓および振興をはかる。

(4) 会員と子どもの健康増進と体力の向上をはかる。

第45条 学級委員会の任務は、次のとおりである。

(1) その学級の会員が会員としての義務と権利を全うするように努める。

(2) 教育環境をより好ましくするように努める。

(3) 教職員と保護者、および保護者相互の連絡と親睦をはかる。

(4) 教育図書の充実をはかり、会員の閲覧の便宜をはかる。

第46条 校長は、各常置委員会、または特別委員会に出席して意見を述べることができる。

第47条 各常置委員会、および特別委員会、その事業計画について実行委員会にはからねばならない。

第12章 PTA事務員

第48条 この会の業務の補佐をする、PTA事務員を若干名置くことができる。

2 PTA事務員は、PTA会員を除く地域の成人から、PTA会長の任命により、雇い入れることとする。

3 PTA事務員は、各種会議に出席し、会議の進行を補佐することができる。

4 PTA事務員は、報酬を仕事量に応じて受け取ることができる。

第13章 改正

第49条 この規約は、総会において、出席者の3分の2以上の賛成によって改正することができる。ただし、改正案は、

総会の少なくとも、1週間前に、その内容を全会員に知らせておかねばならない。

付則 本規約は決定により即日から効力を発生する。

昭和56年 4月20日、一部改める。

昭和60年 4月17日、一部改める。

平成7年 2月4日、一部改める。

平成14年 2月27日、一部改める。

平成22年 4月23日、一部改める。

平成25年 4月26日、一部改める。

平成29年 4月26日、一部改める。

平成31年 4月24日、一部改める。



スポットスタッフに関わる、別紙細則です。

【 別 紙 】

大阪市立長池小学校 P T A ポイント制細則

第 1 条 目 的

- ・この制度は、会員が平等にかかわることができるように「一人一役制」を実施し、活動の活性化と魅力ある P T A をめざす事を目的とする。

第 2 条 ポイントの達成

- ・児童一人に対して 6 年間に 2 ポイントを達成する。

第 3 条 ポイント付与の基準

1. 役員、実行委員には、2 ポイントを付与する。
2. 常置委員には、1 ポイントを付与する。
3. スポットスタッフには、10 回参加で 1 ポイントとする。

ただし、参加回数は6 年間有効とする。

第 4 条 改正

- ・この細則は、実行委員会において、出席者の 3 分の 2 以上の賛成によって改正することができる。

平成 27 年 4 月 1 日、一部改める

PTA・地域のページ②

みんなで学校を応援しよう

支援していただいている方々

様々な形で学校を支援していただいている方々のことが書かれています。

学校を応援するということは、お子さまにそのまま返っていきます。高学年になると、参観や懇談にも「来ないで！」というお子さまもいると思いますが、ほんとうは来て欲しいのです。



すでに紹介させていただきましたが、長池小学校には図書館、読書にかかわってのボランティアとしてかかわってくださっている方々がいます。

読み聞かせボランティア

朝の「読書タイム」に、各学年・学級を回って絵本の読み聞かせをしていただいています。学校行事とボランティアの方々のご都合とをうまく調整して、計画的に行っていただいています。

図書館ボランティア

昼休みの時間を使って図書館を開放し、本の貸し出し・返却、本の整理と修繕、おすすめの本の展示、図書館の効果的な掲示など、子どもたちが読書に親しむためのさまざまな環境を整えてくださっています。ボランティアの方々自身で予定を立て、積極的にやっています。

みなさんもやってみませんか？



PTAだけでなく、長池地域には、見えないところで子どもたちやご家庭を支える活動をされている団体・個人の方々がたくさんおられます。

長池小はぐくみネット（長池小学校区教育協議会）

長池地域活動協議会（連合町会、長寿会、女性会、子ども会、民生委員、青少年指導員、おやじの会、青少年福祉委員、保護司の方々など）や学校体育施設開放事業運営委員会、生涯学習ルーム、児童放課後いきいき事業など、各諸団体の方々が集まり、学校を応援してくださっています。子どもの成長のためのいろいろな行事を企画・運営したり、安全を見守るための活動、あるいは地域住民のみなさん自身が学校施設を利用しながら、健康で文化的な生活を送ることができるよう、話し合いをし、協議し、よりよきをめざして動いてくださっています。年に2回代表の方が集まり、そうしたことの報告や様々な課題の協議をしています。

学校協議会

地域の方、PTAの代表の方、専門家の方など、10名程度の方々に協議委員になっていただき、学校の教育活動について評価を行っていただいています。年3回行い、協議内容をホームページで公開しています。

長池小学校ホームページ

この「ナッケナビゲーション」がカラーで見られます。

ホームページの閲覧は、学校に関する情報集めに大変有効です。ぜひご覧ください！

アドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e711607>

大阪市立長池小学校

検索



編集後記

この「ナッケナビゲーション」は、子どもをもつ保護者の立場に立って作られた、この1冊で長池小学校のことや学校生活のことがすべてわかるという、いわゆる長池小学校くらしの便利帳です。

この本は、長池小学校の職員はもちろんのこと、PTAの役員・実行委員さんの中から編集委員を募集し、さまざまな意見を盛り込みながらみなさんの手によって作りあげられました。つまり、この本には、長池小学校の保護者のみなさん、PTAのみなさん、職員のみなさんの、「いつまでも続く長池小学校の伝統を守っていききたい」「みんなで長池小学校を、さらによりよい素敵な学校にしていきましょう」「みんなで子どもたちを育てていきましょう」という願いが込められているのです。

学校も含め、地域全体で子どもたちをまさに包み込み、子どもたちの豊かな将来、夢に向けみんなが手を携えていく。このナビゲーションがそんな素敵な世界へまさに案内してくれることを願ってやみません。

最後に、この本の作成に携わってくださった、すべての方々に深く感謝申し上げます。

「ナッケナビゲーション」編集委員一同

発行	大阪市立長池小学校 PTA・大阪市立長池小学校
住所	大阪市阿倍野区长池町20-26
電話	06-6622-6445
FAX	06-6622-7564